

## 長 大内静江さん100歳長寿者褒賞 寿をお祝い

神岡町船津の大内静江さんが100歳を迎えられました。都竹市長からお祝いと花束を受け取ると、「おかげ様で大きな病気もせず、ここまで来れました。ありがとうございます。長生きして本当に良かったです」と話しました。大内さんは息子夫婦と孫との4人で暮らしています。毎週たんぼ苑でサービスを受けるのを楽しみにしている大内さんに長生きの秘訣を尋ねると、「早寝早起きを心がけて、3食もきちんと食べることです」と話していました。



## 長 後藤みささん100歳長寿者褒賞 寿をお祝い

古川町殿町の後藤みささんが100歳を迎えられました。柚原市民福祉部長が「100歳おめでとうございます。寒くなりますが、健康に気をつけて、これからも長生きして下さい」と声をかけながら、お祝いと花束を渡しました。後藤さんは「ありがとうございます」と受け取られました。息子さんは「みなさんのおかげで100歳の節目を向けることができました。少し身体は弱くなってきたが、これからも元気に過ごして欲しい」と話していました。



## 市 ひだプラすが発足 民が楽しむまちづくり

11月1日(火) 総合会館

飛騨市まちづくり協議会は11月1日、「ひだプラす」と名称を変更し、その発足式が古川町公民館で行われました。

ひだプラすは、市内各地でおこなわれるまちづくりを繋ぎ、団体や個人との交流などを目的として、市内の若手有志16人で結成。式には市民80人が参加。会長には、GSA実行委員長も務める山口郁夫さんが就きました。

あいさつで山口会長は「民が楽しむまちづくりにしたい」とまちづくり事業への思いを語りました。また、記念講演で「飛騨市小さなまちづくり応援事業」について概要説明なども行われました。



あいさつする山口会長と新役員の皆さん

## こ 森下政雄さん100歳長寿者褒賞 れからもお元気で

神岡町東町の森下政雄さんが100歳を迎えられました。青垣神岡振興事務所次長からお祝いと花束を受け取ると、「ここまで長生きできたのも、家族や近所の方など、みなさんのおかげです。本当にありがとうございます」と話しました。

森下さんの趣味はカラオケで、月に数回仲間とともにカラオケを楽しんでいます。「みんなで歌い、話をするのが本当に楽しい。これが長生きの秘訣の一つです」と話しました。





## 人 法務大臣表彰を報告 権思想の更なる普及を

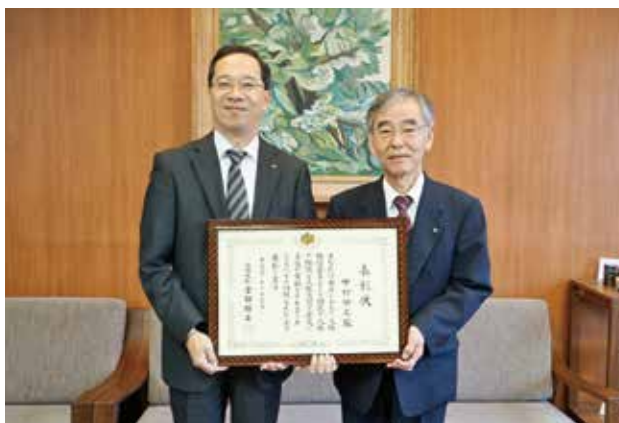
11月9日(水) 市長室

飛騨市人権擁護委員の中村勝之さんが法務大臣表彰を受け、都竹市長に受賞報告を行いました。

中村さんは人権に関する相談を受けたり、啓発活動として人形劇を市内の小学校や養護施設などで行っています。

中村さんは「相談者との出会いがあり、私も勉強になりました。そういった方々や委員の皆さんのおかげで受賞できました。感謝の気持ちでいっぱいです」と話しました。

都竹市長は「人権の表現は難しく、活動も大変。今後も後進の指導をお願いします」と話していました。



受賞報告をした中村さん(右)と都竹市長

## 楽 10項目で地域活性化へ 天と連携協定を締結

11月14日(月) まつり会館

市はインターネット事業大手の楽天(株)と連携協力に関する協定を結び、11月14日にまつり会館で締結式を行いました。

協定には、全国初となる電子マネーである楽天Edyカードを生かした市ファンクラブ事業の構築や被災時のドローン活用など、10項目が盛り込まれています。

市長は「市と楽天が互いに発展できるような協定が結べて、本当に嬉しく思う。様々な事業を行う楽天の強みを生かしながら、市の活性化につなげていきたい」と話していました。



協定書を手にする都竹市長(中央)ら

## 巨 スーパーカミオカンデー一般公開 大水槽に熱視線

11月26日(土) 神岡町茂住・神岡町公民館

東京大学宇宙線研究所では、神岡宇宙素粒子研究施設の「スーパーカミオカンデー」の一般公開を行いました。これは、内閣府の観光ビジョンプログラムにより国内15施設の開放プログラムの一環で行われ、全国各地から抽選で選ばれた300人が、世界最大の地下ニュートリノ観測装置を見学しました。

参加者は6班に分かれ、地下実験施設内部へ入り、実験水槽の上部などで研究者から解説を聞いた後、記念撮影をしました。また、神岡町公民館では、東京大学レゴ部が制作したスーパーカミオカンデー模型の展示や研究者との質問コーナー、夜間には中畑雅行教授による「地下から探る素粒子と宇宙」と題した講演会が行われました。



スーパカミオカンデー実験水槽上部で記念撮影する参加者

## ポ 親子deレモンクッキング教室 ッカサッポロ協働事業

11月5日(土)・20日(日) 神岡町公民館・古川町公民館

11月5日神岡町公民館・20日古川町公民館で「親子deレモンクッキング教室」が開かれ、市内の小学生や保育園の親子44人が参加しました。

この料理教室は、市が進めている食育推進事業の一環で、ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)と協働で行っています。

講師には、市内で飲食店を営む大久保勝嘉さんと田中智枝さん、藤田栄養士が講師となり、「レモンマドレーヌ」や「マチエドニア」などのスイーツに挑戦しました。

参加者は「身体に良いレモンを使ったレシピを学べました。どれも美味しかったです」と話していました。



調理を楽しむ親子(神岡会場)